

つながる心・広がる力
JAあおぞらが贈る情報マガジン

喜楽

2014. December Vol. 11

野菜を作ろう!



レポート

野菜と花に囲まれて

自分の菜園を作りたい

今回取材させていただいたのは、飯田由美子さん。由美子さんは頬ヶ町出身ですが、志布志出身のご主人との結婚を機に志布志へ。2010年に家を建て、現在は健心(けんしん)くん(4歳)と一磨(かずま)くん(3歳)と4人で通山地区にお住まいです。

「家を建てるときは菜園を作りたいと思っていたので、菜園のことも設計士さんにお願いしました」と由美子さん。借家住まいのときも、ちょっとした畑を借りて菜園をされていたそうで、子どもと一緒に家庭菜園をやりたいと思っていたそうです。



健心くん㊎と一磨くん㊎ ふたりのパワーは計り知れなくやっと3人並んで写真が撮れました

野菜だけじゃない 花畠みたいな菜園

町内で家庭菜園を楽しむ女性を紹介する「野菜を作ろう!」

今回は通山地区の飯田由美子さんの登場です。



楽しみながら



ローズマリー
ハーブ類は主に観賞用として。他にミニト、カラミンサも



グリンピース
子どもたちは豆ごはんが大好きだそう



ブロッコリー
塩ゆでておやつにだすくらい子どもたちの大好物



手慣れた様子でホースを準備し、颯爽と水やりする健心くんと一磨くん

「なんちやつて菜園は気が向いたときに入れします。管理は適当。とりあえずいろんなものを植えて楽しんでみようと思つて」と笑う由美子さん。現在は、ソウ・わさび菜・サンチュ・グリンピー・ス・いちご・ガーベラ・シクラメン・バラ・ハーブを数種類植えています。なんちやつてなんてとんでもない。かなり手が込んでいます。

「これまで、ふつうに野菜をまつすぐ並べて植えていたんですけど、お花を間に入れてみました。目でも楽しみたいなと思って」たしかに、野菜の緑だけではなく色鮮やかですね。これからさらに、小松菜や水菜、ラベンダーなども植える予定だそうです。



「ナチュラルガーデンみたいにしたいんです」と由美子さん。
花を育てるのも大好きだそう

子どもと成長する菜園

「野菜を育てると成長過程がわかるし、子どもたちが収穫も料理も進んでお手伝いします」と由美子さん。子どもが喜んで食べたり、季節を感じられるのも魅力だそうです。「過去上手く育てられなかつた苗のことはホームセンターの店員さんに質問します」と研究熱心な一面も。虫食いにあつたレタスについて質問したところ、サンチュはレタスよりも虫がつきにくく、食べる分だけ外葉を収穫するから長く食べられる、などのアドバイスをもらつたそうです。なるほど!!

(ちなみに、JAにも営農指導員という専門の職員がいます。お気軽にお問い合わせ下さい)

子どもと一緒に楽しみたいと始めた菜園。子どもとともに、菜園も変化し成長しているみたいです。

家族と菜園

そして、菜園づくりに一役買つているのが、旦那さんのお父さんの幸男おじいちゃん。菜園の手入れはもちろん、菜園の一番奥で咲いているバラの為に囲いを作ってくれたり、花壇の花の植え替えを一緒にしてくれたり。口癖は「野菜畑に毎日足音を聞かせると美味しいくなるよ」なんだそうです。手間と愛情を菜園にそそぐんですね。

子どもたちは水やりを進んでしてくれるそうで「夏は水遊びと一緒になつてます。水びたしですよ(笑)」

野菜だけじゃない! 由美子さんちの お花紹介



フェンスの向こう側にも花がたくさん!

幸男おじいちゃんが鹿屋バラ園で買つてくれたそうです
「ステファニー・ドウ・モナコ」

がんばれ！



鹿児島ユナイテッドFC KAGOSHIMA UNITED FC

今シーズンは
JFLで3位でした。
応援ありがとうございました！



オススメの品種 『さがほのか』

果皮はツヤのある紅色で果肉はきれいな白色。甘みが強く多汁で、酸味は控えめです。円錐形でサイズは大きめ、果肉はしっかりしていて日持ちがよいのが特徴です。

美味しいイチゴの選び方

着色が少ないものや濃すぎて黒っぽいものは避け、全体が鮮やかな紅色に染まったものを選びましょう。さがほのかはほかのイチゴに比べて香りがやや強いので、香りがよいかどうかもチェックポイントです。

『あおぞライチゴ』(さがほのか)は、
あおぞら一丁目やAコープで販売しています。
ぜひご利用ください。

JAは協同組合だから組合員しか利用できない、JAだから農家しか利用できないと考えている人は意外に多いようです。実際のところ、農家以外の方にとてはまだなじみ薄いのかも知れません。

JAは、農家でなくても、組合員の方でなくても、サラリーマンの方、主婦の方、老若男女、どなたでもお気軽にご利用頂けます。

これからもJAあおぞらでは、地域の皆さんとの結びつきを大切にしながら、地域の協同組合として、皆さんの夢や幸せ作りのお手伝いさせて頂きます。

※業務の一部について、出資をして頂くことが条件となる場合があります。

果菜類

バラ科
原地：南北アメリカ

イチゴ

ビタミンCたっぷり

風邪予防と肌の老化防止に

●プランター栽培のポイント

あおぞら農業協同組合 企画管理課
〒899-7402
志布志市有明町野井倉1373-1
TEL 099-474-1211
FAX 099-474-1218